

うらわ宿

日本共産党

日本共産党浦和区後援会ニュース
2017年9月号・No.75
浦和区北浦和3-14-16
TEL/FAX 048-833-4515
***** (部内資料) *****

道徳教科書採択に疑義あり 採決のやり直しを強く求める

さいたま市議会議員 とうりつみ敏行

小学校では来年から、中学校では再来年から、「特別の教科」として道徳の授業が始まります。そのための道徳教科書の選定を各地の教育委員会が進めています。さいたま市では去る8月10日、臨時の教育委員会が開かれ、H30年度使用の道徳教科書採択が行われました。その結果、ウルトラ右翼の「日本会議」が全国に広めようとしている「教育出版」の教科書が、教育長の判断で採択されました。教科書採択については、教育委員会が採用決定する前に、「教科書選定委員会」の推薦や、先生たちが調査する「学校調査委員会」の意見など、現場の意見を尊重し、各委員の挙手で採決されてきました。今年は、申請8社のうち「学研」「光村図書」「東京書籍」の3社が推薦されており、「教育出版」は推薦外でした。ところが推薦外の「教育出版」を含めて無記名の秘密投票に付され、「教育出版」と「光村図書」が3対3の同率となったため、最後に、教育長の判断で、教科書としての評価も定まっていなかった「教育出版」に決まりました。決まり方も問題です。最初の無記名投票にも教育長が投票し、同率だからと言って教育長が判断をする。これでは教育委員長が2票の投票権を持っていることとなります。日本共産党は、国家権力が国民に「こうあるべき」と特定の価値観を上から押し付ける「道徳」の教科化に反対します。今回の決定は、「日本会議」などの主張に立った教育長の一方的な採決であり、やり直すべきです。

愛国心強調の道徳教科書採択される

名古屋市、那覇市に次いでさいたま市も

8月10日、さいたま市臨時教育委員会が行われ、来年度の小学校道徳教科書の採択がおこなわれました。採択の会議は公開されており、傍聴することができます。今回は2時間半に渡って議論が交わされましたが、最終的に「教育出版」の教科書が採択されました。傍聴者の話では、「教育出版」の教科書を採択することが教育長の最初からの狙いだったので

はないかとのことです。「教育出版」の教科書は、極右団体日本会議の影響下の執筆者が中心となって作られており、愛国心や郷土愛が強調されています。現職の安倍首相の写真が内容と関係のないのに載っていて、この教科書は



道徳の教科化は「修身」への道
全国的に批判的になっていきます。(2面につづく)

うらわ宿文芸

（うらわ宿）

内閣改造
さあして、正体はどれかな
・人心旧態内閣3
・疑惑幕引き内閣
・暴走力モフラージュ内閣
—— 国民
(前地 さぶ老)

国民の声
変えたい——安倍政権
変えない——憲法9条
(岸町 佐久間純)

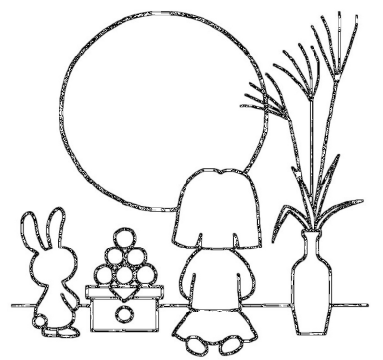
川柳
さきたまにお初深紅の花咲きし
仕事人大失言が初仕事
北の弾危機だ軍備だと煽り立て
(前地 さぶ老)

俳句
北朝を軍事費上げる口実に
許せないもりかけ隠し安倍総理
黒田さん暮つしは楽になりません
(岸町 だん吉)

国政を私物化恥しぬ蟻地獄
(岸町 佐々木道歩)

「新蕎麦です」一膳供するたびに
に云う
夫(つま)送迎
バス待ちおれば夕立晴れ
子に戻る夫の寝顔や夏の月
(前地三 S・M)

風に炎の涼しく応え和蠟燭
涼しさや夜景の中の市電の火
箱庭のみづみ真水張りにけり
(本太一 Y・Y)



- ◆市民大学習会
「安倍首相の改憲に立ち向かう」
9月14日(木) 18時半(開場18時)
埼玉会館小ホール
講師 渡辺治さん
(一橋大名誉教授、九条の会事務局)
主催 埼玉憲法会議
参加費 無料
- ◆浦和区革新懇総会と講演
「当面する情勢と革新懇運動の前進めざして」
10月14日(土) 13時
カルタスホール

- ◆「安倍内閣退陣、憲法9条改悪許すな！」
埼玉一区市民と野党の街頭演説
10月15日(日) 14時~14時50分
浦和駅東口
- ◆埼玉革新懇教育講座
10月21日(土) 14時~16時半
県民健康センター
講師 石川康宏さん
- ◆浦和区後援会秋のバスツアー
世界遺産「富岡製糸工場」と妙義温泉
11月9日(木)
会費 6000円



《ロマ想》
毎月、「うらわ宿」の次号内容をどうするか、編集会議が行われる。最初に前月号の読者の感想が報告される。「少し内容が固いな」「相変わらず文字が多すぎるよ」「後援会ニュースの役目、構成の観点は？」など、ひとしきり議論の花が咲く。以前よりは写真や絵などを取り入れ改善を目指してきたが、未だ文字が多い？空間が少ないか？▼読みやすい、親しまれる「うらわ宿」後援会ニュースを発行できるよう編集者一同更なる努力をする所存です▼読者の皆さんの率直なご意見をメールやファックス(1面に電話番号、ホームページ掲載)で、またはお近くの党員へお知らせ下さると大変ありがたいです。(努庵)

耳より情報

(1面より)

傍聴者のメモによると、ある教育委員が教科書の重さを問題にします。重いほど子どもの負担が大きいからという理由です。事務局はそれに答えて全ての教科書の重さを公表します。「教育出版」のものが一番軽いという訳です。そのほか郷土や渋沢栄一に関する記述があるかなど誘導とも思える意見が出されます。

教科書の採択には、教科書選定委員会が設置されて8社の中から3社が選定されていました。その中には「教育出版」は入っていません。また、選定された一つで各学校の調査研究でも圧倒的に支持を受けていた「学研」は完全に無視されました。

最後に教育委員6名による無記名投票が行われました。同数の場合は教育長が決定すると宣言されました。教育長は2票持



一見問題ないようにも思えるが、何故「パン」屋さんを「和菓子」屋さん、「おじいさん」を「おじいさん」にしなければならないのかという疑問は残る

つことになります。

傍聴者によると、投票に際し教育長はある委員の投票用紙を堂々とのぞきこんでから記入し、確かめ合っていたとのこと。

開票の結果、選定委員会の選定に入っていない「教育出版」と、選定されていた「光村図書」が同数、教育長が理由も言わず「教育出版にします」で決定となりました。

県内では、「教育出版」を熊谷、深谷で採択、全国的には名古屋、那覇市で採択されていますが、横浜市、大阪市では他社の教科書が採択されています。沖縄県教職員組合那覇支部では那覇市教育委員会に対し採択の撤回を求めています。さいたま市でも何らかの行動を起こす必要があります。

(編集部 井上)



とりうみ敏行・日本共産党
無料生活相談／法律相談

*仕事・暮らしの悩み
どんなことでもご相談下さい

浦和区北浦和3-14-16
☎048-833-4515
*毎週 火曜日
*午後2時～5時
お気軽にどうぞ

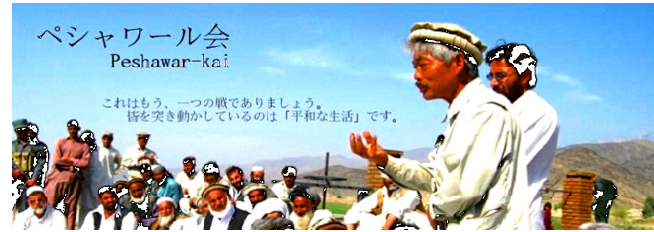
アフガニスタンでの命の水と緑の大地を拓き続ける壮大な話に感銘

ペシャワール会中村哲医師の講演を聞いて

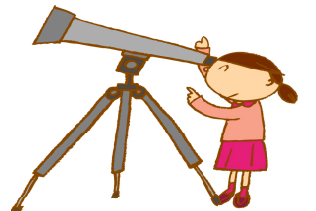
8月25日(金)に行われたペシャワール会代表の中村哲医師の講演会は、会場の埼玉会館大ホールが満員となる大盛況でした。仕事の帰りで遅くなり満員で入れずロビーで最後まで聞いていたという女性の方が感想を寄せてくれました。

お金があれば幸せであり武力があれば安心であるという考えが蔓延していますが、必要なのは爆弾ではなく水とパン、というお話がとても印象に残っています。人ひとの生活を守ることが平和につながるというのには本当だと思えました。用水路をつくる話も聞いていて、中村先生は行動力の人ですね。行動あるのみ。自然体でそれができるところが素晴らしいと思います。また、こんなに誰もできないことをやっているのにまったく偉ぶらないおごらない人だと感じました。日本人にもこういう方がいるのだと誇りに思います。政治家の方にも是非聞いていただきたい講演会でした。

(前地 M・F)



観て聞いて 学んで きました



映画「母」 わが身に引き寄せられて観る

観終わったあと、友人が言った。「このころのお母さんって優しくかったですねー」。言われてみると夫の母もそうだった。50年も前のこと。毎晩夜中に帰る息子のため、夕食を箱に入れ、毛糸の手編み風呂敷で包み、コタツに入れ何時でも暖かく食べられるようにしていた。また多喜二の母セキは子どもの頃駐在さんと仲良しだったが、戦時中の我が家は疎開し食べるに事欠いていた。盗む物は少ない家になんと泥棒め、時の権力に虐殺された。その権力が、今また・・・そうはさせまいぞ。皆の思いはさらに強まったのではないだろうか。



(本太 K・S)